

ユトリエニュース

2023
1月号
NO.134

新年のご挨拶

これ知ってる?

めっちゃ旨レシピ

季節の話題

知っ得?知っ得!

無料税務相談

2023年1月・第134号

HAPPY NEW YEAR

2023



2023年が始まりました。毎年年末に清水寺で発表される一年の世相を表す漢字は、昨年2022年は「戦」でした。アメリカの同時多発テロ事件などがあった2001年以来、2回目とのこと。一般から募集して最も多かった漢字が採用されており、ロシアによるウクライナへの軍事進攻、円安・物価高と生活における戦い、サッカーワールドカップでの日本代表の奮闘ぶり、様々な側面から「戦」と感じる事が多かったということなのだと思います。特に、ロシアのウクライナ侵攻の衝撃は大きかったことは間違いありません。

新型コロナウイルスも発生から4年目に入り、生活自体は大分戻ってきてはいますが、いまだ収束の兆しが見えていません。こうした先が見えない要因が多く、心のどこかで常に不安を抱えるような時代において、当社の果たす役割はひとつです。皆さまの日常生活の中心となる「住まい」をとおして、より安心できる、より心豊かに過ごすことができるよう、最大限お手伝いをさせていただき、それに尽きるものと考えています。

本年は、より強い使命感をもって、一層、励んでまいりたいと思います。変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

これ知ってる?

ピサの斜塔



イタリアのトスカーナ州ピサ市にある「ピサの斜塔」。高さ地上55.86m、階段296段あり、縦に長い円筒型をしているロマネスク時代の代表的建造物だ。ただ、普通でないのが、その名のとおり建物の傾きだ。南に約3.99度（最大5.5度あった傾斜を改善する工事が実施された）傾いて建っている。

ピサの斜塔は、世界遺産「ピサのドゥオモ広場」にある建物のひとつで、ピサ大聖堂（ドゥオモ）の鐘楼、つまり、鐘を鳴らすための建物として建てられた。1173年に建設が始まり、戦争などによる中断を経て完成したのは1372年。

200年程の長い年月をかけて完成した建物だが、建築中から0.5度程度の傾きがあったというのだ。近くを流れる川の堆積土でできた土地のため地盤は柔らかく、均質でなかったことが傾斜の原因であった。気づいて直そうとするも、既に建設が始まってしまっはなかなか修繕するのは難しかったのだろう。そのまま何百年もの年月を経て、約5度傾斜が進んだ。ちなみに、鐘を鳴らすと建物に影響があるため、現在、鐘は録音したものが流されている。

Panasonic Builders Group | パナソニックビルダースグループ

ユトリエホーム

(太田建設株式会社 テクノ事業部)

フリーダイヤル **0120-318-093**

ユトリエホーム 検索

メール: techno@yutoriehome.jp

www.yutoriehome.jp

太田建設はZEHビルダーです。



ZEH29B-00279-CTR

[本社] 〒277-0861 柏市高田1313-4 TEL.04-7143-0506 FAX.04-7144-3345

めちゃ旨レシピ

冬野菜 白菜を使って
～ ロール白菜 ～



じっくり煮込んで、お肉と野菜のうまみを白菜に含ませます。



《材料》 2人分

白菜（外側の大きめの葉）	・・・8枚
豚挽き肉	・・・200g
玉葱	・・・1/2個
人参	・・・1/2本
セロリ	・・・1/2本
バター	・・・20g
塩	・・・小さじ1
胡椒	・・・適量
固形ブイヨン	・・・1個
トマトケチャップ	・・・大1

1. 玉葱・人参・セロリをみじん切りにする。

フライパンにバターを入れて中火にかけ、バターが溶けたら、みじん切りにした野菜を入れて、しんなりするまで炒める。

※焦げないように常にかき混ぜながら、水分を飛ばして野菜の甘味を引き出す。

2. 白菜の葉全てを耐熱皿に置き、上からラップをふんわりかけてレンジで約5分。

しんなりしたら、白菜の茎の厚い部分をそげ落として、具材を巻きやすくする。そげ落とした芯はみじん切りにする。

3. ひき肉と上記1と上記2のみじん切りにした芯、塩、胡椒をよく混ぜる。8等分になるよう筋をいれる。

※ひき肉の粘りが出るまでしっかり捏ねる。

4. 左記2の白菜を茎側を手前に置き、左記3の1/8を手前にのせる。

隙間ができないように、手前からキツめにひと巻きし、左右を折り畳み、葉先までクルクルと巻く。巻ききれない場合は、2枚使う。

※キツく巻くことが大切。

※巻き終わりに楊枝を刺して止めると、崩れる心配がない。

5. 上記4を巻き終わりを下にして鍋に置く。水3カップ（分量外）と固形ブイヨンとトマトケチャップを入れて中火で煮る。沸騰したら落とし蓋をして1時間程度煮込む。煮汁がなくなったら、水を足す。最後に塩コショウ（分量外）で味を調えたら完成。

※できれば、全て置いた時にギュウギュウになるぐらいの鍋の大きさがよい。

季節の話題

旬の話題 ～ 松の内 ～

お正月の三が日が過ぎ、仕事が始まると我にかえったように慌ただしい日常が始まります。お正月の終わりとともに、お正月飾りを取り払います。

片付ける日は「松の内」の最後の日とされ、東北や関東では1月7日（七草がゆと同じ日）、関西地方では1月15日などと、地域によって異なるため、ご自分の地域について知っておくのがよいかもしれません。



そもそも松の内は、門松を立てておく期間のこと。始まりは「正月事始め」の12月13日。前の年の年末までに門松を飾っておくと、元旦に年神様が門松を目印にしてやってきて、鏡餅に宿って松の内の最終日まで過ごします。

因みに、鏡餅は1月11日の「鏡開き」の日におろし、餅を割って、お汁粉やお雑煮でいただきます。

知っ得?しっ得!

～ 和風月名 ～



今では1月、2月と数字で月名を表すのが一般的ですが、旧暦では和風月名が使用されていました。普段から頻繁に使うことはないものの、季節感を表す日本ならではの文化のひとつなのではないでしょうか。旧暦の表現なので、実際の季節感よりも1、2ヶ月のずれはありますが、その由来を知ると、情緒や美しい日本語をより感じられます。

	和風月名	由来
1月	むつき 睦月	正月に親類一同が集まる、睦び（親しくする）の月。
2月	きさらぎ 如月	<small>きさらぎ</small> 衣更着とも言う。まだ寒さが残っていて、衣を重ね着する（更に着る）月。
3月	やよい 弥生	<small>きくさ や お しげ</small> 本草弥生い茂る（草木が生い茂る）月。
4月	うづき 卯月	卯の花の月。
5月	さつき 皐月	<small>さつき</small> <small>さなえ</small> 早月とも言う。稲の早苗を植える月。
6月	みなづき 水無月	水の月（「無」は「の」を意味する）で、田に水を引く月の意と言われる。
7月	ふみづき 文月	<small>ほふみづき</small> 稲の穂が実る月（穂含月）。
8月	はづき 葉月	<small>は お づき</small> 木々の葉落ち月。
9月	ながつき 長月	<small>よながつき</small> 夜長月。
10月	かなづき 神無月	神の月（「無」は「の」を意味する）の意味。全国の神々が出雲大社に集まり、各地の神が留守になる月という説などもある。
11月	しもつき 霜月	霜の降る月。
12月	しわす 師走	<small>すうそう</small> 師匠といえども趨走（走り回る）する月。



（表：国会図書館HPより）

学校で習うので知ってはいますが、干支と同じで使用する機会が少なく、語呂で覚えているとたまに順番が入れ替わって記憶していたりすることがありますよね。
大人になってから改めて意味を復習すると、ちょっとした感動があります。

税のことって、わかり難いからと
つつい先延ばしにしていますか？

無料税務相談

“税務・保険” 無料相談

対策は
万全？

★私はこれで、京都に行ってきました★

節約って、好きな何かをやめたり、我慢したり、結構努力が必要ですよ。でも、ちょっと生命保険を見直して整理するだけで、簡単に節約できちゃったりするんです。

場所：ユトリエホーム
(太田建設株式会社 本社2階)

参加費：無料 *随時受付中！

生命保険を見直す、かしく使う

生命保険・節税に関するこんな“お悩み”ありませんか？

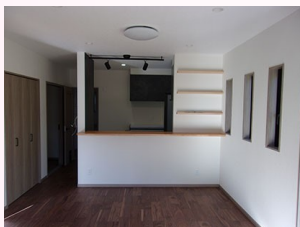
- 現在加入中の保険内容を良くご存知ですか？
- 意外と知られていない節税に関するお話を伝授します。
- 保険・税金を賢く活用すると家計が楽になるかも？
- そもそも相続税・贈与税のしくみをあまり知らない。
- 親族に資金援助（住宅資金等）をしたいけど、非課税はいくらまで？自分に合った対策を知りたい。

★随時受付中。ご連絡頂き日程をご相談させて頂きます★

柏市 O様邸 ～完成～

柏市O様邸が完成しました。シンプルモダンの外観に、白と濃茶を基調とした落ち着いた内装。そんな中でひときわ目をひくのが2階子供部屋。南国風のボタニカル柄の天井。壁でなく天井に施したことも、センスの良さを感じます。毎日寝る時にこの柄が眺められると思うと、ワクワクしますね。

洗面室に設置した巾が細めのカウンター（写真中央下）は、省スペースでありながら、かなり便利に使える優れものです。



新年を迎え、気持ちが引き締まる思いです。

新型コロナウイルスの影響が長引き、家で過ごされる方、コロナにも慣れてきて活動的に過ごされる方、それぞれに良い新年を迎えられたことと思います。

皆さまにとって、健康で穏やかな一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、2023年は卯年。「卯」は、門を押し開けて入り込む様子を示す漢字で、草木が伸びて地面を覆うような状態、つまり芽を出した植物の枝葉が大きく成長する時期を表すそうです。そして、ウサギは飛び跳ねるため、飛躍の象徴でもあります。

現実的には、厳しい時世のなか、2023年も建設業界は物価の高騰に伴う材料の高騰など、厳しい状況にあります。

そのような中でも、企業努力を忘れずに、卯年にあやかり、より一層発展し、皆さまのご期待に応えられるよう、精進してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
太田 亨